

いなづま



五稜郭築造百五十年祭「五稜郭おもてなし隊」

ご挨拶

理事長 伊東 研一

今年度の前半に予定されていた事業、第六十六回通常総会、第二十二回大レクリエーション大会、安全大会、インターンシップ受入事業、安全パトロール、第一五五回港まつりへの参加等組合員や組合青年部、協賛各社の御協力をいただき、盛会裏のうちに無事終了することができました。厚く御礼申し上げます。我々の業界そして組合の目指すものの考えの一旦を述べさせていただきご挨拶に代えさせて頂きたいと思っています。

今、組合が取り組むべき大きな課題は三つほどに集約されるのではと考えているところです。

一つは工事価格、労働賃金の向上に向けた対応、二つ目は若手技術者、技能者の育成、三つ目は労働災害の防止、法令順守の実践及び周知です。

一つ目の事項は民間工事では競争原理が働き、中々価格の上昇傾向とはいかないでしょうが、最低限組合員同士の過当な競争を少なくする努力は必要でしょう。国で発表しています北海道の公共工事設計労務単価において電工単価は一七・四〇〇円で一昨年に比して二〇%ほど上昇し技能労働者育成と労働市場の実勢価格、そして社会保険や福利厚生費の充実のため明るく、大きな改善と期待されています。

しかし残念ながら北海道電力(株)と契約している引込線工事の単価が今年の四月より四・五八%引き下げられました。電力問題の混迷を考えるとやむ得ないと思われる部分もありますが、当組合員の皆様の収入で年間三五〇万ほどの減額となる予定です。

二つ目は昨年来の工事量が増加傾向のなかで顕著になった技術者、技能者の不足により、改めて意識させられた問題です。

今年十一月に東京で開催が予定されています、第一回電気工事技能競技全国大会を参考として、若手技能者や技術者の育成に取り組むべきと考え、当組合では事業委員会が担当しています。また日吉町の「ポリテクセンター函館」とも講習会や講師について、両団体が補完しあいながら効率的に実効が上がる方策を協議中で、関係を前向きに模索しているところです。

三つ目として安全の問題です。当組合において昨年

は二件の労働災害が発生し、関係者にはご迷惑をお掛けしましたことにつきまして、お詫び申し上げます。改めて検証してみますと、北海道電力(株)の再発防止策とは違う見方からの問題点も孕んでいると考えています。

労災保険の知識、仕組みと運用について今年の安全大会において、専門家に講義をしていただきましたが、守るべきは組合員であり社員、作業者であるという発想のもと最善な策を模索しなければならぬと思われまます。

組合としてどのような対応が良いのか時間をかけても解決策を見つけるべきです。今年は現在幸い管内においては、無災害、無違反にて推移しています。また第三者賠償制度の発生もありません。これからますます繁忙期を迎える時期ですが、組合員の皆様が工事の安全を第一に無事故、無災害で更に工事品質が向上されることを念願し、ご挨拶とさせていただきます。

役員会だより

第一回役員会

二六・五・九

一、慶弔報告

日東電気工事(株)代表者ご母堂逝去
牧電気工事代表者ご母堂逝去
成田防災設備(株)代表者ご母堂逝去
(有)里見電気工事代表者病氣見舞い

二、貸付報告・二件一〇〇万円

各支部報告並びに提案事項

三、各支部それぞれ支部会議を開催

総務委員会事項

四、組合員の異動について

(1) 定期健康診断の実施結果について
(2) 平成二六年度道工組一般功労表彰の推薦について

五、平成二六年度(第六六回)通常総会について

(1) 道工組平成二六年度総代会について
(2) 函館高等技術専門学院後援会監事の就任について

六、組合新年会の開催場所について

(1) 事務局長の選任について
(2) 事業委員会事項

七、内線工事会社研修会の開催結果について

(2) 引込線工事士認定講習・認定試験の開催について
(3) イルミネーション撤去工事並びに決算報告について
(4) 北電・組合引込線工事士等運営協議会の開催について
(5) 第二種電気工事士試験(学科)準備講習会について
(6) 北工連絡会の開催について
(7) 引込線工事士安全技能講習(無墜落昇降柱法訓練)の実施について
(8) 函館工業高校電気科生徒のインターシップ現場実習の受入について

六、その他

(1) 青年部平成二五年度決算報告及び二六年度予算説明
(2) 第二二回大レクリエーション大会の開催について

第二回役員会

二六・五・二六

一、慶弔報告・無し

二、貸付報告・無し

各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を開催

三、各支部それぞれ支部会議を開催

(1) 平成二六年度(第六六回)通常総会の開催について
(2) 第二二回大レクリエーション大会の開催について

四、総務委員会事項

(1) 北電・組合引込線工事士等運営協議会の開催結果について
(2) 第二二回大レクリエーション大会の開催について

第三回役員会

二六・六・一三

一、慶弔報告・無し

二、貸付報告・無し

各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を開催

三、各支部それぞれ支部会議を開催

(1) 平成二六年度(第六六回)通常総会の開催結果について
(2) 事務局職員の夏季賞与の支給について

四、総務委員会事項

(1) 第二種電気工事士試験(学科)準備講習会の開催結果について
(2) 事業委員会事項

五、事業委員会事項

(1) 第二種電気工事士試験(学科)準備講習会の開催結果について
(2) 事務局職員の夏季賞与の支給について

(2) 開催結果について
(3) 引込線工事士安全技能講習(無墜落昇降柱法訓練)の実施結果について
(4) 第一種電気工事士定期講習会の開催について
(5) 第二種電気工事士試験(技能)準備講習会の開催について
(6) 安全大会の開催について
(7) 港まつりへの参加について

第四回役員会

二六・八・二一

一、慶弔報告

(株)富岡電気工事代表者ご尊父逝去
大倉電気(株)代表者ご母堂逝去
大鎌電気(株)代表者義父逝去
(有)古海電気商会代表者ご尊父逝去

二、貸付報告・二件一〇〇万円

各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を開催

三、各支部それぞれ支部会議を開催

総務委員会事項

四、総務委員会事項

(1) 函館工業高校電気科生徒のインターシップ現場実習の実施結果について
(2) 第二二回大レクリエーション大会の開催結果について
(3) 平成二六年度年末特別融資の案内について
(4) 「いなづま」第一二六号の発行について

五、事業委員会事項

(1) 引込線工事士安全技能講習(無墜落昇降柱法訓練)の実施結果について
(2) 検満安全パトロールの実施結果について
(3) 第一種電気工事士定期講習会の開催結果について
(4) 第二種電気工事士試験(技能)準備講習会の開催結果について
(5) 安全大会の開催結果について
(6) 港まつりへの参加結果について
(7) 第一種電気工事士試験(学科)準備講習会の開催について
(8) 第一回電気工事技能全国大会について

六、その他

(1) 「前田一男衆議院議員」との懇談会について
(2) イルミネーションについて
(3) 函館市電気ロードヒーティング保守管理業務について

組合行事

4月4日	函館市電気ロードヒーティング保守管理業務会議
7月	イルミネーション撤去工事
8日	検満業者打合せ会議
11日	北電関連工事安全協議会函館配電部会に吉田理事出席（北電函館支店）
14日	北電・道工業組合本部連絡協議会に伊東理事長出席（道電気会館）
15日	道工業組合役員会に伊東理事長・玉津副理事長出席（道電気会館）
17日	定期健康診断（組合Ⅱ二六三名受診）
22日	函館市街路灯維持管理業務説明会（組合会議室Ⅱ一八社出席）
24日	正副理事長・事務局長会議
25日	労働保険更新手続（組合会議室）
30日	総務委員会
5月8日	組合期末監査
9日	道工業組合監査に玉津副理事長出席（道電気会館）
9日	検満業者打合せ会議
全日	総務委員会・事業委員会
全日	第一回役員会
10日	東部支部観桜会
13日	道工業組合役員会に伊東理事長・玉津副理事長出席（道電気会館）
全日	事業委員会
全日	第二種電気工事士試験（学科）講師打合せ
20日	北部支部会議
全日	中央会道南支部通常総会に伊東理事長出席（ホテル函館ロイヤル）
21日	北電・組合引込線工事士等運営協議会（組合会議室Ⅱ北電四名・組合八名出席）
全日	東部支部会議
全日	西部支部会議
24日	渡島支部会議・観桜会
26日	総務委員会・事業委員会
全日	第二回役員会
全日	第六六回通常総会（五三名出席）
27日	第二種電気工事士試験（学科）受験準備講

6月30日	習会（組合会議室Ⅱ一二名受講）
30日	道工業組合通常総代会に役員一三名・奥村事務局長出席（東京ドームホテル札幌）
5日	検満業者打合せ会議
6日	大レクリエーション大会担当特別委員会
9日	函館港まつり「ワッショイはこだて」事前説明会に奥村事務局長・伊藤主任出席（サソリフレ）
13日	正副理事長・事務局長会議
全日	総務委員会・事業委員会
全日	第三回役員会
全日	北工連絡会（組合会議室Ⅱ北電九名・組合一九名出席）
19日	二級引込線工事士安全技能講習（組合会議室・北電資材管理跡地Ⅱ七七名受講）
20日	青年部大レクリエーション大会打合せ会議
24日	東部支部会議
7月2日	函館工業高校インターンシップ安全講習・知内発電所見学（工業高校生徒三九名）
3日	検満業者打合せ会議
3日	函館工業高校インターンシップ現場実習
3日	（組合Ⅰ一事業所生徒三九名）
4日	第二二回大レクリエーション大会（グリーンピア大沼Ⅱ三二九名参加）
6日	事業委員会
9日	港まつり担当特別委員会
全日	全道事務局長会議に奥村事務局長出席（道電気会館）
10日	函館港まつり「ワッショイはこだて」責任者会議に奥村事務局長・伊藤主任出席（サソリフレ）
14日	北電・組合合同検満安全パトロール（北電五名・ほくでんサービス二名・組合四名）
15日	第一種電気工事士定期講習（ロワジールホテルⅡ一二二名受講）
16日	正副理事長・事務局長会議
17日	第二種電気工事士試験（技能）受験準備講習会（組合会議室Ⅱ一五名受講）
23日	八雲支部安全大会（北電八雲営業所Ⅱ二五名出席）
24日	八雲支部二級引込線工事士安全技能講習（館脇電気倉庫Ⅱ二二名受講）
全日	安全大会（組合会議室Ⅱ一〇八名出席）
25日	福島支部安全大会（北電福島営業所Ⅱ九名出席）
28日	

29日	北電関連工事安全協議会函館配電部会研修会（北電資材管理跡地Ⅱ一〇名参加）
30日	道工業組合臨時役員会に伊東理事長・玉津副理事長出席（道電気会館）
全日	江差支部安全大会（北電江差営業所Ⅱ一二名出席）
全日	北部支部会議・懇親会
8月2日	函館港まつり「ワッショイはこだて」（一六名参加）
5日	検満業者打合せ会議
19日	正副理事長・事務局長会議
21日	総務委員会・事業委員会
全日	第四回役員会
27日	前田一男衆議院議員との懇談会
9月2日	いなづま編集会議
全日	検満業者打合せ会議
4日	第六四回北海道社会福祉大会に玉津副理事長出席（札幌市教育文化会館）
10日	北電・道工業組合本部連絡協議会に伊東理事長出席（道電気会館）
11日	道工業組合役員会に伊東理事長出席（道電気会館）
12日	渡島支部会議
16日	函館市電気ロードヒーティング保守管理業務仕様説明（組合会議室Ⅱ七社出席）

第一種電気工事士定期講習

電気工事士法第四条の三の規定による第一種電気工事士定期講習が、一般財団法人電気工事技術講習センターの主催により、平成二十六年七月十六日（一二二名受講）にロワジールホテル函館において開催されました。

ご承知の通り、第一種電気工事士は五年毎の定期講習が義務付けられており、受講しない場合は法律に違反することになり、電気工事士法第四条六項の規定により免状の返納を命ぜられることがありますので、必ず受講するようにご注意ください。

また、平成二十五年四月よりの制度変更により、今後の第一種電気工事士定期講習の主催団体が変更されました。

新たな指定講習期間への登録がお済みでない方は、早期に登録くださいますようお願い申し上げます。

第六十六回 通常総会開催

平成二十六年第六十六回通常総会が五月二十六日(月)、組合会館大会議室において組合員定数百九十二名中本人出席五十三名、委任状出席百二十名で開催された。

奥村事務局長が午後一時三十分に関会を宣言。冒頭伊東理事長が挨拶をし、昨年を技術者の不足が目立ち、後継者と若手技術者の育成をより早く進める必要がある挨拶をした。続いて議長の選出に移り、指名推薦により渡島支部の中野英氏(株)中電設工事)が選出され議事の審議に入った。

第一号議案

平成二五年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分(案)について
事務局にて内容説明の後、原案通り可決決定

第二号議案

平成二六年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
事務局にて内容説明の後、原案通り可決決定

第三号議案

平成二六年度役員報酬について
事務局にて内容説明の後、原案通り可決決定

第四号議案

平成二六年度組合借入金残高の最高限度額の決定について
事務局にて内容説明の後、原案通り可決決定



第五号議案

平成二六年度一組合員に対する貸付け(手形の割引を含む)。又は一組合員のためにする債務保証の最高限度額の決定について
事務局にて内容説明の後、原案通り可決決定

第六号議案

本日の決議中、その本旨に反せざる字句の訂正を議長に一任することについて
事務局にて内容説明の後、原案通り可決決定

以上、すべての議案について原案通り可決し、午後二時三〇分、議長は閉会を宣言し平成二十六年の通常総会は終了した。



函館工業高校電気科生徒 インターンシップ 現場実習受け入れを実施

本年度も当組合に対し、函館工業高校より電気科生徒のインターンシップ受入要請がありました。当組合としても電気業界の将来の人材育成に協力する為、組合員事業所に受入の協力をお願いしたところ、十一事業所より協力の回答を頂き、七月二日、四日に電気科生徒三十九名にて実



施されました。

七月二日の初日には、当組合事務局の三階大会議室にて伊東理事長の挨拶、対馬副理事長よりヘルメット・服装等の確認並びに現場での諸注意を含めた安全講話を行った後、知内火力発電所へバスにて移動し施設内設備見学後は、工業高校出身の先輩を含めた知内発電所職員の方々に対しての質疑応答を行いました。七月三日、四日は組合員十一事業所に分かれて現場実習等行いました。その他にも、北海道電気保安協会・函館市役所・函館どつく(株)にもご協力頂きました。

最後になりましたが、ご多忙の中インターンシップにご協力頂いた組合員の皆様へ厚く御礼申し上げます。

ご協力を頂いた組合員

- 大倉電気(株) ○協同電気通信(株)
- 佐藤電気工事(株) ○(株)新宮電気設備
- タマツ電機工業(株) ○(株)対馬電設
- (株)電気企画工業 ○日興電気(株)
- (株)深田電気 ○北海電気工事(株)函館支店
- ユタカ電機(株)

新加入組合員の紹介

平成二十六年加入の組合員を紹介いたします。



日動電建(株)道南営業所(北部支部)
稲田 徹

昭和三十三年三月一〇日生
函館市昭和三四丁目三五番一六号
西興ハイツ二
電話 ○一三八・八三・二一八一

推薦人・(有)電設システム、成田防災設備(株)
(加入年月日)平成二十六年五月十六日

第二十二回 大レクリエーション大会

今年度の第二十二回 大レクリエーション大会は七月六日(日)にグリーンピア大沼で開催されました。午前中は薄曇りで少々涼しい気温でしたが雨に降られる事も無く午後には気温も上がり良きレクリエーション日和となりました。組合員、家族、北電、電材関係の参加者は三二九名となり、今年もまた例年以上に盛り上がり楽しい一日となりました。

定刻通り、中野青年部長の開会宣言、大会長の伊東理事長の挨拶、来賓の北海道電力(株)函館支店 柳原営業部長、井田範行函館市議会議員の挨拶を頂いた後、全員でラジオ体操を行い身体をほぐした後、いよいよ競技の開始となりました。

最初のジャンケン大会では、ここ数年の傾向通りで決勝ラウンドには女性三人と子供さん二人が勝ち残り今年も女性の方が一位となりました。次に主要競技である各支部対抗の綱引きが行われ、今年は前回優勝の合同(江差、八雲、福島)を筆頭に下馬評の高かった渡島、北電、電材の四チームが準決勝に進みま

した。綱引きの後には子供さん対象の紅白玉入れ、女性中心の借物ゲームと続き、午前最後の競技である〇×クイズを楽しんだ後、昼食タイムとなりました。その間も青年部の方々は焼き鳥、焼きそば等の食事の用意、緑日の運営等に精を出して頂き有難うございました。

昼食後、しばしの休憩を取った後はビンゴゲームで午後の競技が



再開されました。いともながら早目にリーチの人がビンゴにならず、後からの人が良い賞品を当ててしまうという歓声と苦笑いの結果でありました。ビンゴゲームの後

は綱引きの準決勝が行われ、合同対渡島は合同チームが、電材対北電は電材チームが予想通り決勝へと進みました。続いて子供綱引き、女性綱引きが行われ、元気な声や黄色い声に包まれながら熱戦が展開されました。その後、女性対象の椅子取りゲームが行われ、綱引きの疲れも見せず多数の方が参加され、女性パワーの炸裂が歓声と笑いを誘い、大いに盛り上がりました。「ママ頑張れ」と子供さんの応援もあり親子で楽しむ姿が微笑ましく感じられました。

続いて大会のメインイベントでもある綱引きの決勝が行われ、昨年と同じカードとなった合同チームと電材チームの熱戦が展開され二一のスコアで電材チームが合同チームの二連覇を阻止し初優勝の栄冠に輝きました。綱引き決勝の余韻が残る中、プログラム最後の

大抽選会が行われ、いつものながらの歓声と溜息に包まれた全競技を終了しました。閉会式に移り、綱引きの表彰の後、大会委員長の玉津副理事長より、北海道電力(株)、電材及びメーカー各社、その他協賛して頂いた関係各位に対しお礼と、青年部に対して労いの言葉が述べられ、その後全員で後片づけと清掃を行い、今年の大レクリエーションも無事終了となりました。(平沼)

電気工事業法に基づく立入検査

電気工事業法に基づく立入検査が渡島総合振興局により、又、二十三年度から北斗市の業者については北斗市において実施されることになり、一月二十三日から三月十四日にかけての延べ十二日間、四十五事業所を対象に実施されました。

検査における指摘事項としては、電気工事整理簿や標識について記載の不備や、誤りなどの指摘事項が多く、試験装置のリース契約書の更新忘れ、紛失も散見されました。

今後、各組合員の皆様におかれましては、各工事内容の吟味、主任電気工事士における管理など再確認のうえでの電気工整理簿への記載、諸手続きの忘れや書類の紛失など十分注意していただき、適法・適正な運営を心掛けて下さいますようお願い申し上げます。

標 識 指 摘 事 項		件数
店舗用標識が掲示されていない		1
店舗用標識の種類が間違っている		1
登録・届出番号の記載なし及び記載誤り		1
登録・届出の年月日の記載なし及び記載誤り		0
氏名又は名称の記載なし及び記載誤り		4
代表者の氏名の記載なし及び記載誤り		0
営業所の名称の記載なし及び記載誤り		1
電気工事の種類記載なし及び記載誤り		0
主任電気工事士の記載なし及び記載誤り		0
電気工事整理簿		0
備え付けなし		0
注文者の氏名又は名称及び住所の記載なし		2
電気工事の種類及び施工場所の記載なし及び誤り		7
受注・着工・竣工年月日の記載なし		5
主任電気工事士及び作業者の氏名の記載なし及び記載誤り		6
記録簿・検査結果		1
過去五年分の全部又は一部の保存なし		0
保存状況が悪い		1
器具の備付		0
必置器具類が現場にあるため確認できない		2
試験装置のリース契約を更新していない		1
試験装置のリース契約書紛失		4
登録等		1
変更事項等の事務手続きを行っていない		1
無資格者を作業させている		0
電気用品安全法に準じていない電気用品の使用		0
その他		0
免状等紛失		0
計		36

平成二十六年 安全大会

八月から始まる「電気使用安全月間」に先立ち、本年度の安全大会が当組合管内四箇所で開催された。

函館地区では七月二十五日、組合大会議室において開催され、組合員及びその社員一〇八名が参加した。

伊東理事長が「昨年の事故を踏まえ、組合員の労災に対する意識や知識を高めるため、本会の講話を行うこととすることとした。労災はヒューマンエラーに起因することが多いので、基本に忠実な作業と品質確保、そのうえで無災害を達成してほしい」と挨拶。

来賓の柳原正美北電函館支店営業部長は「仲間とコミュニケーションを行うことで、自分の気付けなかったことがゼロ災につながる」と呼びかけた。

安全講話では、昨年は函館で、今年は旭川で起こった事故が労災に認定されなかったことやその事故が無墜落昇柱法を実行していなかったことを踏まえ、特定社会保険労務士の谷口拓也氏が労働災害について解説、また、北電函館支店配電グループ副長の市岡勝弘氏からは無墜落昇柱法についてそれぞれ講演された。

最後に青年部の成田桂一氏（成田防災設備㈱）が安全宣言を行い閉会した。

また、八雲支部は七月二十四日（二五名）、福島支部は七月二十八日（九名）、江差支部は七月三十日（一二名）に各北海道電力営業所において開催された。



第二種電気工事士試験 受験準備講習会

平成二十六年の第二種電気工事士試験の筆記試験に先立ち、恒例の受験準備講習会を左記の通り学科講習を四日間、技能講習を二日間開催しました。

◎筆記試験講習 日程＆講師 五月二十七日～三〇日

午後	午前	
配線材料・ 配線用工具 (酒井)	電気理論 (中田)	二七日(火)
施工法・ 鑑別 (酒井)	検査・法令 (中田)	二八日(水)
配線図 (中田)	配電理論・ 配線設計 (富樫)	二九日(木)
選別・ 練習問題のとき方 (酒井)	電気機器 (富樫)	三十日(金)

◎技能試験講習 日程＆講師 七月二十三～二十四日

対馬・大谷・伊東・酒井	二三日(水)	大谷・伊東・酒井	二四日(木)
-------------	--------	----------	--------



試験は上期と下期に分けて行われ、講習受講者のうち、上期筆記試験（六月一日実施）の受験者は十一名で、合格率は五四・五％（全国平均六二・一％）。

上期技能試験（七月二十六日実施）の受験者は十四名で、合格率は一〇〇％（全国平均七五・四％）でした。なお下期日程は筆記試験が十月四日、技能試験が十二月六日に実施されます。

講師の皆様には大変ご多用の中ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

講師各位 酒井 好一氏（三立電気㈱）

中田 進氏
富樫 伸也氏（社北海道電気管理技術者協会）

組合員の異動

◎代表者の変更 (新) (旧)

一、(旧) 沢田電工舎 代表取締役 沢田 一成 沢田レイ子

◎脱退 一、(株)金子電気 平成二十六年八月三十一日

お悔やみ

対馬豊四郎氏（株対馬電設）
大谷 治身氏（株平松電気工務所）
伊東 照勝氏（有丸伊イトウ電気商会）

平成二十六年
三月十九日 日東電気工事㈱代表者ご母堂 土谷禎子殿ご逝去
四月二日 牧電気工事代表者ご母堂 牧ひさ殿ご逝去
四月二十六日 成田防災設備㈱代表者ご母堂 成田キサ殿ご逝去
六月十四日 富岡電気工事代表者ご母堂 小林堅殿ご逝去
六月十八日 大倉電気㈱代表者ご母堂 大倉瑠璃子殿ご逝去
七月三十一日 大鎌電気㈱代表者義父 大鎌政雄殿ご逝去
八月一日 近江谷喜見男殿ご逝去
八月二日 函館拓北電業㈱代表者ご令室 吉田曉子殿ご逝去
八月三十一日 平和電気商会代表者ご母堂 平井つた殿ご逝去
九月三日 南電設代表者ご令室 南三津子殿ご逝去
九月四日 南三津子殿ご逝去
九月六日 大原電気工業代表者ご母堂 大原キクエ殿ご逝去

函館港まつり 「ワッショイはこだて」

「函館港まつりワッショイはこだて」が、今年も八月二日・三日に開催されることになり、当組合は二日の十字街コースに参加することで準備に入った。

七月九日に港まつり担当委員会を招集し、討議した結果、例年行列の最後尾を固めていた高所作業車を廃止し、山車の電飾もパライライトなどで趣向を凝らしてみることとなり、踊りはもちろん二十五年目となる電線マン音頭で参加する事で決定した。最近実際に踊っている青年部電線マン、若い組合員から電線マン・電線音頭を知らないということ、ここで電線マンの紹介をしたいと思います。今から三十八年前に放送していたテレビ、HTBの「みごろ!たべごろ!笑いごろ!」という番組で、キャンディーズの出演コーナーに突然ベンジャミン伊東(伊東四朗)率いる電線軍団が小松政夫(電線音頭を歌っている人)・ザ・ハンダース(清水アキラ外)を引き連れ乱入して、全員の手拍子の中、一人ずつコタツの上に昇って電線音頭を踊り、最後に雷と共に電線マンが登場し、ひと踊りして締めるという内容でした。当時の視聴率が二〇%と大変な人気で私も電線マンの登場を目当てで番組を見ていた記憶があります。電線マンの紹介は以上です。

いよいよ八月二日パレード当日四時三十分、気温三〇℃度晴天の最高の天気の中、組合員一六六名が黒



の法被を纏い集合した。恒例の矢本ベンジャミン、シマシマの電線マン、巨大雀、太鼓のおじさんも元気に参加した。用意したおにぎり・ビール(今年は暑かったせいかすぐに完売でした)・ジュースで腹ごしらえをすませ、いざ出発です。電線マンを先頭に八列に並び末広町銀座通りではぎこちなかった踊りも電車通りになるとバッチリの踊りとなり、オレンジ色の法被の渡島コロニーの生徒達も合流して松風町まで約2kmの行進となりました。「こちらは、お馴染みの電線音頭です。お手拍子をどうぞ」のアナウンスもすっきりお馴染みになって、踊りもゴールに近づくにつれヒートアップしていきます。今年も巨大雀は子供達の人気者で大活躍でした。(着ぐるみの中はなにほど暑かったでしょう)駅前交差点から広小路にかけて伊藤主任のかけ声で最後の力を振り絞り無事パレードは終了した。その後ホテル函館ロイヤルに移動し、対馬副理事長の労いの挨拶と乾杯で参加者全員懇談の時間を過ごした。今年のパレード参加にあたって、例年通り各組合員、電材問屋、メーカー各位には、協賛金やパレード参加、電飾工事等の多大なるご協力を頂き有難うございました。又各担当者、青年部の皆様ご苦勞様でした。無事終了しました事に心より感謝と御礼を申し上げます。(大倉)



二級引込線工事士安全技能講習

昨年九月に引込線工事士運用要領が改定されてより初めての二級引込線工事士の安全技能講習が、六月一九日に組合事務所・北電資材管理所跡地において実施され、組合員事業所の従業者七十七名が座学講習と模擬電柱を使用しての実技訓練を受講しました。

要領改定がなされ、座学時間が延長となり計測器結線の練習問題を新たに実施しました。

また、八雲支部(二十二名受講)においても、北電営業所の協力を得て二級安全技能講習を実施しました。ご多用の中、講師を務めて下さいました北電函館支店及び各営業所皆様には紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

◎引込線工事士制度についての注意点

●引込線工事士の認定は、発行日より満五年を迎える年末までの期間有効であり、その期間内に安全技能講習を受講しなければ失効します。

●引込線工事士が入退社した場合には『引込線工事士異動届』を速やかに組合事務局まで提出ください。

2級引込線工事士安全技能講習



青年部活動

現在青年部は、平成二十六年五月三十一日にホテルテトラにおいて開催された通常総会において二名の新入会員を加え、部員総勢四十五名にて活動しています。部員数は全道で三番目の規模となり、理事九名、監事一名の役員と総務委員会・事業委員会の二つの委員会にて構成されています。

昨年度の事業ではありますが、二十六年三月七日、九日の二泊三日、十一名にて大阪方面へ研修旅行を行いました。松下幸之助記念館やパナソニックショールーム見学を行い、部員間の親睦が深められたものと考えております。

今年度は大レクリエーション大会や港まつり等親会事業への協力を行ったほか、昨年好評であった日銀函館支店長を講師に招いて開催した道南の経済に関する研修会の開催が決定しております。

その他の活動としては、さる九月二十一日に港町有川埠頭にて開催された、函館私立幼稚園PTA連合会主催による「はたらく車大集合！くるま大好き！みんな集まれ！」への参加協力を行いました。警察や自衛隊などのまさに「働く車」を展示し幼稚園児に楽しんでもらおうというイベントです。我々は昨年度高所作業車の試乗体験を行い、働く親父の姿を見せようと、作業車一台・有志二名で参加しましたが、イベント参加総数七千五百人という大規模事業のため、昼食も食べる間もない忙しさ。それを踏まえ、今年度は高所作業車三台、部員一〇名で参加することとしました。当日は好天に恵まれ、事故もなく、ご来場いただいた幼稚園児には楽しんでいただけたものと思えます。我々青年部は子育て世代でもありますので、今後とも同事業へ協力していきたいと考えております。

また、今後は全日電工連全国技能大会が十一月二十九日に控えており、二年後の全国技能大会の前段の予選として全道技能大会が開催されると聞いておりますので、積極な参加・協力を行って行く考えです。



おかれましては、今後とも青年部へのご指導・ご協力をお願い申し上げます。青年部活動の報告とさせていただきます。

函館地方電気工事協同組合青年部
理事 作並 真一

北電・ほくでんサービス・組合 検満工事合同安全パトロール

平成二十六年七月十五日に北海道電力(株)函館支店配電グループ・ほくでんサービス(株)函館支店技術課・組合による低圧検満計測器取替工事合同安全パトロールを実施しました。平成二十六年より、主な検満業務がほくでんサービスへ委託となった為、今回からほくでんサービスも参加することとなり、北電より五名、ほくでんサービスより二名、組合より四名にて実施しました。



パトロールにおいては、バイパス工具を使用した無停電工法のチェックはもちろんのこと、工事施工以外にも車両や計測器、書類の管理状況など個人情報情報の取扱いや公衆衛生に関係した事柄においても厳しくチェックされました。

パトロールを終えた後は、組合二階会議室にて、北電配電グループ・ほくでんサービス・施工会社・組合での意見交換が行われました。技術レベルについては高い水準で行われているとの評価をいただきましたが、車両の駐車及び施設の使用状況や通行者への配慮など、実際の交通事故例などを紹介したうえでの指摘事項もあり、改善すべき点として議論が行われました。



北海道電力(株)函館支店配電グループ・ほくでんサービス(株)函館支店技術課の皆様には、ご多忙の中ご協力頂き、深く御礼申し上げます。

組合では、工事施工における更なる品質向上をめざし今後も安全パトロールを実施致します。組合員の皆様におかれましては、より一層の安全に留意し適正な工事施工をお願い致します。

北海道電気工業業組合

理事長表彰(一般功労者表彰)

&

北海道中小企業団体中央会

会長表彰(組合等功労者)



(株)平松電気工務所
大谷 治身氏



(有)丸伊イトウ電気商会
伊東 照勝氏

当組合理事大谷治身氏と伊東照勝氏が、さる六月三日、永年の功績が顕著であるとして、東京ドームホテル札幌において開催された道工組総代会において道工組尾池理事長より表彰されました。

また、八月六日札幌グランドホテルにて開催された中小企業団体中央会全道大会においても両氏が、永年に亘り、組織の強化や事業の発展に尽力され、組合等の役員としてその運営が特に優良と認められたことにより、尾池会長より表彰され、道工組理事長表彰に続きダブル受賞となりました。

両賞とも組合活動に多大な貢献があった方が受賞されるものでありますので、今後とも組合活動に尽力くださることをお願いするとともに、表彰に際しまして心よりお祝い申し上げます。

■今月の表紙について

五稜郭築造一五〇周年祭

五稜郭は平成二十六年に築造一五〇周年を迎え、函館市内各所にて円筒形掲示塔を展示するなど、様々なイベントが行われています。その一環として、五稜郭公園にて『五稜郭おもてなし隊』という幕末の衣装を身に着けたスタッフが観光客に対し、歴史の案内や記念撮影を行っているほか、大砲・鉄砲・殺陣による箱館戦争の戦闘シーンの再現した『五稜郭抜刀隊』を結成し、好評を博しております。『抜刀隊』は一〇月にも一二日と一九日に行われるようです。迫力の戦闘シーンを是非ご覧ください。

組合支部だより

西部支部研修旅行

西部支部では五月十七日、十八日に西部支部員、十名と組合事務局より長さんに参加していただき神戸市内そして六甲山の夜景と大阪のアベノハルカスの見学の研修旅行を行いました。

当日は函館空港へ十時に集合。十時五十五分の飛行機にて関西空港へ出発しました。昼食は機内で配られたお弁当でしたが、これがまた立派なお弁当で満腹度かなりのものでした。関空には十三時ころ到着し、迎えるバスに乗り込み、大都市の街中をガイドさんの案内を聞きながら神戸へと向かいましたが、どこをどう通ったかはあまり大都会の地理になじみがないためよくわかりません。そうこうしているうちに最初の目的地の神戸酒心館という蔵元に到着。杉玉の吊るされた板張りの年季の入った渋い色の壁の門をくぐり中へ入りました。ここは神戸の地酒として有名な「福寿」を作っていて約二六〇年の歴史があるそうです。酒造りを説明するビデオを見せていただき別棟のホールへ。利き酒をやっていたりいろいろ目移りするくらいに種類の酒を販売していましたが、ここでいろいろ利き酒を試してみたかったです。まだ最初の訪問地ということでその気持ちを抑え蔵元を後にしました。

バスを約三〇分くらい乗り、次の訪問地へ。メリケン波止場で神戸ポートタワーの隣にあるカワサキワールドという川崎重工業の企業博物館を訪問しました。ここは川崎重工業が今までに手掛けてきた様々な製品を陸、海空のゾーンとジャンルを分け、それぞれ新幹線やタンカー、ヘリコプターの実機などが展示されていたりカワサキブランドのバイクがずらりと展示されていました。ここはメカ好き、バイク好きにはたまらない場所でした。このハイテクの結集していた場所から開港ロマンを感じる北野異人館と北野天満神社へ向かいました。バスはこの目的の場所からかなり離れた駐車場に停めたので結構な距離を歩き、白い石畳の坂道を登って小高い丘の上の目的の場所へ到着。神戸市内の一望できる明治時代に貿易商の住宅として建てられ今は有名な観光スポットの風見鶏の館の前で記念撮影。やはりここに来るまでの歩きが効いたのか写真写りの笑顔も若干控えめです。道すがらの階段で油絵を道端で売っていたり、ちよっとした広場で大道芸のパフォーマンスをしていたりと結構にぎやかな場所でした。そして北野天満神社はこの風見鶏の館のすぐ隣にあり学問の神様の菅原道真公をお祀りしている神



社です。そう大きな鳥居をくぐると結構急な四〇段ばかりの階段が目につく。ちよっと躊躇しましたが、学問の神様ということで気合を入れなおして参拝をしてきました。そして先ほど来たちよっと長い道を歩いてバスへ戻りました。しかし今度はおいしい夕食とビールのことが頭に浮かび足取りも軽やかだった様な気がします。夕食は元町にある中華料理店で円卓を

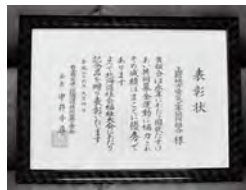
囲み和やかにとりつづも、この日も一つのイベントの神戸の夜景観光へと気持ちをシフト。夕食後バスで六甲山に登りました。これがまた頂上まで思っていた以上に長い道のりで結構たいへんでした。その長い行程の末ついに頂上付近の展望台へ到着。「おー、きれい！」と思ったのは違いないのですがそのあとからすぐに「うーん、でも函館の方がきれいかも」と負けず嫌いの的に感じてしまいました。そして夜景を後にホテルへ。充実した中身の濃い一日に満足してこの日を終えました。

次の日は天気の良い青空の下、朝八時にホテルを出発し九時ちよっと前に大阪城へ。中の見学を一通りし、歴史絵巻と堪能した後、大阪城をバックに記念撮影。やはり戦国武将の展示を見てきた後だからか記念撮影の笑顔が若干硬い気がしました。大阪城を後にし、オープンしたばかりのアベノハルカス見学へ。今回はツアーとして予約をしていたため団体用の列に並びスムーズに展望台へ上ることができました。全面ガラス張りで六〇階の地上高三〇〇mからの景色は圧巻。まわりのあちらこちらで感嘆の声が聞こえる。すばらしい景色を目に焼き付けて名残惜しいと想いつつも昼食にぼてじゅうでお好み焼きを食し帰路につくため、バスで関空へ。充実した二日間の気持ちいい疲れとともに夕方函館空港着。無事研修旅行は終了することができました。普段同じ支部にいる方でもあまりお話をする機会がなかったりまた情報交換ができない方々との旅行を通じてゆつくりお話をさせていただき、また懇親を深める機会を得ることができたいへん有意義な研修旅行でした。次回またこのような機会があれば多くの皆様に参加していただきたいと思います。

西部支部 高井秀昭

北海道共同募金会会長表彰

さる九月四日、当組合が永年の赤い羽根共同募金活動に尽力していることが認められ、札幌市教育文化会館において開催されました、第六十四回北海道社会福祉大会において社会福祉法人北海道共同募金会会長より表彰されました。



編集後記

暑かった夏も終わり、秋を迎えています。スポーツの季節です。

錦織圭選手が、九月九日（日本時間）に行われたテニスの全米オープン（四大大会で、日本人として九十六年ぶりにベスト四進出）決勝に進んだ。健闘むなしく優勝は逃しましたが、日本中がこの快挙に沸き立ち、マスコミは大々的に報道しました。ところで錦織選手が愛用しているラケットはウイルソン社製のものです。このメーカーの前身であるアシシラランド社は、一九一三年米国シカゴにて設立され、本業は精肉後の筋や皮の副産物を再利用する目的で、外科用の縫合糸、テニスラケットのストリング（ラケットに張る糸）など研究開発、生産していました。一九六一年当時米国民に人気があった、第二十八代大統領ウイルソンにあやかり、社名を変更しましたが、米国法務局から大統領名の使用禁止通達を受け、苦肉の策として従業員のウイルソンを社長に抜擢し、変更許可を得ました。（ウイルソン社の歴史より抜粋）現在は各スポーツの競技用具、ウェアなど多岐にわたり生産し、世界的にアスリート、スポーツ界にWILSONの名は浸透しています。錦織圭とは二〇〇六年全仏オープンジュニアで優勝し、二〇〇七年RCA選手権ベスト八入りした後、ワールドワイド用具契約を締結しております。これからも活躍を期待しています。（M・T）

題字 小寺 寛一（第二代理事長）

発行所 函館地方電気工事協同組合

編集所 総務委員会

住所 函館市日乃出町7番22号
印刷所 龍文堂印刷株式会社

あしたの光で “こころよい” を創ります。

東芝ライテック株式会社

北海道電材営業部函館営業所

〒040-0001 函館市五稜郭町一十四 五稜郭114ビル三階
TEL 五一一六〇〇二
FAX 五一一六〇〇二四

Panasonic
ideas for life

パナソニック(株)エレクトロニクス社

北海道電材営業所
函館電材出張所

〒041-0808 函館市桔梗二丁目二四一六
TEL 〇一三八四七一六三三三
FAX 〇一三八四七一六三六六

人とあかりの調和を考える

DAIKO

大光電機株式会社

函館事務所

札幌支店 〒064-0804 札幌市中央区南四条西一丁目二二
TEL 〇一三九五六一八〇六七
FAX 〇一三九五六一八〇九
函館事務所 〒042-0943 函館市乃木町二一
TEL 〇一三三八四四一六四五
FAX 〇一三三八四四一六八五

kawamura

河村電器産業株式会社

北海道支店函館営業所

北海道支店
〒041-0011 函館市本町六十五 富士火災函館ビル三階
TEL 〇一三三三三三三三
FAX 〇一三三三三三三三
〒003-0006 札幌市白石区東札幌六条一丁目一三〇
TEL 〇一三三八四四一六四五
FAX 〇一三三八四四一六八五

ISHIGAKI

石垣電材株式会社
ハイテク電気設備機器と情報通信エンジニアリングサービス

本社 〒060-0006 札幌市中央区北六条西一丁目一番地
TEL 〇一三二〇一五二二二
函館支店 〒041-0824 函館市西桔梗町五八九番地三二五
TEL 〇一三三八四九一六二二
八雲営業所 〒049-3104 北海道八雲町内浦町二三四一五
TEL 〇一三三七六三三二六九番

未来環境を語る・造る

株式会社 エニヤ

函館営業所

〒041-0824 函館市西桔梗五八九一四九
TEL 四八一五七五一(代表)
本社 札幌・営業所 釧路 苫小牧 小樽

情報社会をパフォーマンスする

田中商事株式会社

函館営業所

〒040-0072 函館市亀田町十三番八号
TEL 四〇一〇八〇〇
本社・東京 営業所・札幌、札幌東、釧路



TANAKA CO., LTD.

電設資材総合卸



株式会社

新光照明

〒040-0024 函館市高盛町七番一號
TEL 〇一三三八五五一一〇六八〇
FAX 〇一三三八五五一一〇六八〇
〒007-0812 札幌市東区東苗穂十二条三丁目十九番八号
TEL 〇一三三七九〇一一二五三三
FAX 〇一三三七九〇一一二五三三